

工事標準仕様書（農地関係） 新旧対照表

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|--|--|---------|
| 工事標準仕様書 （農 地 関 係） 昭和43年9月（初版） 昭和60年10月（第2回改訂） 平成5年10月（第3回改訂） 平成9年7月（第4回改訂） 平成12年4月（第5回改訂） 平成15年10月（第6回改訂） 平成21年4月（全面改訂） 平成23年4月（第7回改訂） 平成23年7月（第8回改正） 平成26年2月（第9回改正） 平成26年4月（第10回改正） 平成27年4月（第11回改正） 平成29年4月（第12回改正） 平成30年4月（第13回改正） 平成30年5月（第14回改正） 平成31年4月（第15回改正） 令和2年4月（第16回改正） 令和2年10月（第17回改正） 令和3年1月（第18回改正） 令和3年4月（第19回改正） 令和4年4月（第20回改正） 令和5年4月（第21回改正） 令和6年4月（第22回改正） 令和7年8月（第23回改正） 令和8年5月（第24回改正） | 工事標準仕様書 （農 地 関 係） 昭和43年9月（初版） 昭和60年10月（第2回改訂） 平成5年10月（第3回改訂） 平成9年7月（第4回改訂） 平成12年4月（第5回改訂） 平成15年10月（第6回改訂） 平成21年4月（全面改訂） 平成23年4月（第7回改訂） 平成23年7月（第8回改正） 平成26年2月（第9回改正） 平成26年4月（第10回改正） 平成27年4月（第11回改正） 平成29年4月（第12回改正） 平成30年4月（第13回改正） 平成30年5月（第14回改正） 平成31年4月（第15回改正） 令和2年4月（第16回改正） 令和2年10月（第17回改正） 令和3年1月（第18回改正） 令和3年4月（第19回改正） 令和4年4月（第20回改正） 令和5年4月（第21回改正） 令和6年4月（第22回改正） 令和7年8月（第23回改正） | 改正による変更 |

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|---|---|---------|
| <p><工事標準仕様書の適用></p> <p>一般土木工事以外の工事については、原則として下記の仕様書等を準用するものとし、その適用に当たり、監督員の指示によるものとする。</p> <p>(1) 施設機械工事等共通仕様書 (農林水産省農村振興局整備部設計課 R7.3)</p> <p>(2) 農業集落排水施設施工指針 (農業集落排水事業諸基準等作成全国検討委員会 令和2年度改訂版)</p> <p>(3) 公共建築工事標準仕様書(令和7年版) (国土交通省大臣官房官庁営繕部)</p> | <p><工事標準仕様書の適用></p> <p>一般土木工事以外の工事については、原則として下記の仕様書等を準用するものとし、その適用に当たり、監督員の指示によるものとする。</p> <p>(1) 施設機械工事等共通仕様書 (農林水産省農村振興局整備部設計課 R5.3)</p> <p>(2) 農業集落排水施設施工指針 (農業集落排水事業諸基準等作成全国検討委員会 令和2年度改訂版)</p> <p>(3) 公共建築工事標準仕様書(令和4年版) (国土交通省大臣官房官庁営繕部)</p> | 改正による変更 |
| <p style="text-align: center;">第1編 共通編</p> <p style="text-align: center;">第1章 総 則</p> <p>第1節 総 則</p> <p>1-1-4 請負代金内訳書及び工程表</p> <p>1 [略]</p> <p>2 請負者は、請負代金内訳書(以下「内訳書」という。)を作成し、工事請負契約締結後14日以内に監督員を通じて発注者に提出しなければならない。なお、内訳書には、材料費、労務費、法定福利費、安全衛生経費、建設業退職金共済契約に係る掛金を明示すること。</p> <p>3~4 [略]</p> | <p style="text-align: center;">第1編 共通編</p> <p style="text-align: center;">第1章 総 則</p> <p>第1節 総 則</p> <p>1-1-4 請負代金内訳書及び工程表</p> <p>1 [略]</p> <p>2 請負者は、請負代金内訳書(以下「内訳書」という。)を作成し、工事請負契約締結後14日以内に監督員を通じて発注者に提出しなければならない。なお、内訳書には、健康保険、厚生年金保険及び雇用保険に係る法定福利費を明示すること。</p> <p>3~4 [略]</p> | 建設局との整合 |
| <p>1-1-5 施行計画書</p> <p>1 請負者は、工事着手前又は施工方法が確定した時期に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。請負者は、施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。この場合、請負者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、請負者は当初請負代金額が4,500万円未満の工事については、設計図書に示す場合を除き、記載内容の一部を省略する。省略する項目は、(2)、(3)、(7)、(8)とする。</p> <p>(1)~(10) [略]</p> <p>2~4 [略]</p> | <p>1-1-5 施行計画書</p> <p>1 請負者は、工事着手前又は施工方法が確定した時期に工事目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督員に提出しなければならない。請負者は、施工計画書を遵守し工事の施工に当たらなければならない。この場合、請負者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、請負者は当初請負代金額が4,000万円未満の工事については、設計図書に示す場合を除き、記載内容の一部を省略する。省略する項目は、(2)、(3)、(7)、(8)とする。</p> <p>(1)~(10) [略]</p> <p>2~4 [略]</p> | 建設局との整合 |

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|--|---|---------|
| <p>1-1-13 施工体制台帳及び施工体系図</p> <p>1 請負者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合は、建設業法第24条の8第1項の規定に基づき施工体制台帳を所定の様式により作成し、工事現場に備えるとともに、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条第2項に基づき、その写しを監督員に提出しなければならない。なお、施工体制台帳等は、原則として、電子データで作成・提出するものとする。施工体制台帳の添付書類については提出する必要はないが、監督員、検査員等により提示を求められた場合は速やかに応じなければならない。なお、台帳提出毎の施工計画書の変更は必要ないものとする。</p> <p>2～5 [略]</p> <p>6 請負者は、請負代金額が 4,500 万円以上の工事について、監督員から一括下請負に関する点検（主任技術者又は監理技術者の専任等）を求められた場合、これに応じなければならない。この場合、監督員は工事現場で一括下請負に関する点検を行なうものとし、その結果については、所定の様式にとりまとめ、工事完了検査時に検査員に説明するものとする。</p> <p>7～11 [略]</p> | <p>1-1-13 施工体制台帳及び施工体系図</p> <p>1 請負者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合は、建設業法第24条の8第1項の規定に基づき施工体制台帳を所定の様式により作成し、工事現場に備えるとともに、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律第15条第2項に基づき、その写しを監督員に提出しなければならない。</p> <p>2～11 [略]</p> <p>6 請負者は、請負代金額が <u>4,000</u> 万円以上の工事について、監督員から一括下請負に関する点検（主任技術者又は監理技術者の専任等）を求められた場合、これに応じなければならない。この場合、監督員は工事現場で一括下請負に関する点検を行なうものとし、その結果については、所定の様式にとりまとめ、工事完了検査時に検査員に説明するものとする。</p> <p>7～11 [略]</p> | 建設局との整合 |
| <p>1-1-21 建設副産物</p> <p>1～2 [略]</p> <p>3 請負者は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）（以下「建設リサイクル法」という。）、建設副産物適正処理推進要綱（農林水産大臣官房地方課長通知、最終改正平成14年6月18日）、建設工事の発注における再生資源の利用の促進について（平成3年12月6日付け農林水産大臣官房地方課長通知）、建設汚泥の再生利用に関するガイドライン（国土交通事務次官通達、平成18年6月12日）、愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱（以下「ガイドライン実施要綱」という。）、建設発生土（土砂）等の利用と処理に関する実施要領（以下「建設発生土等の実施要領」という。）、愛知県あいくる材率先利用方針を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。</p> <p>4 請負者は、ガイドライン実施要綱第15条の規定に基づき、次の（1）～（3）及び（6）～（9）の計画書等を施工計画書に含め、もしくは当該作業着手前までに別途、監督員に提出しなければならない。また、請負者は、（1）と（2）の各実施書、（3）あいくる材使用状況報告書及び（4）あいくる材使用実績集約表を、工事完了時に監督員に提出しなければならない。</p> <p>（1）再生資源利用計画書（実施書）（様式1）</p> <p>（2）再生資源利用促進計画書（実施書）（様式2）</p> <p>（3）再生資源利用促進計画の作成に伴う確認結果票（建設発生土等の実施要領様式4）</p> <p>（4）あいくる材使用状況報告書（ガイドライン実施要綱・様式8）</p> <p>（5）あいくる材使用実績集約表（ガイドライン実施要綱・様式9）</p> <p>（6）建設発生土受入地の関係法令に基づく許可証（民間受入地の場合に限る。）の写し</p> <p>（7）収集運搬、処理業者の許可証の写し</p> <p>（8）廃棄物処理委託契約書の写し</p> <p>（9）運搬ルート図</p> <p>5 請負者は、ガイドライン実施要綱第16条の規定に基づき、工事完了時に提出する前項の（1）再生資源利用実施書及び（2）再生資源利用促進実施書については、その内容を建設副</p> | <p>1-1-21 建設副産物</p> <p>1～2 [略]</p> <p>3 請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（農林水産大臣官房地方課長通知、最終改正平成14年6月18日）、建設工事の発注における再生資源の利用の促進について（平成3年12月6日付け農林水産大臣官房地方課長通知）、建設汚泥の再生利用に関するガイドライン（国土交通事務次官通達、平成18年6月12日）、愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱（以下「ガイドライン実施要綱」という。）、愛知県あいくる材率先利用方針を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。</p> <p>4 請負者は、ガイドライン実施要綱第15条の規定に基づき、次の（1）と（2）及び（5）～（8）の計画書等を施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。また、請負者は、（1）と（2）の各実施書、（3）あいくる材使用状況報告書及び（4）あいくる材使用実績集約表を、工事完了時に監督員に提出しなければならない。</p> <p>（1）再生資源利用計画書（実施書）（様式1）</p> <p>（2）再生資源利用促進計画書（実施書）（様式2）</p> <p>[追加]</p> <p>（3）あいくる材使用状況報告書（ガイドライン実施要綱・様式8）</p> <p>（4）あいくる材使用実績集約表（ガイドライン実施要綱・様式9）</p> <p>（5）建設発生土受入地の関係法令に基づく許可証（民間受入地の場合に限る。）の写し</p> <p>（6）収集運搬、処理業者の許可証の写し</p> <p>（7）廃棄物処理委託契約書の写し</p> <p>（8）運搬ルート図</p> <p>5 請負者は、ガイドライン実施要綱第16条の規定に基づき、工事完了時に提出する前項の（1）再生資源利用実施書及び（2）再生資源利用促進実施書については、その内容を建設副</p> | 建設局との整合 |

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|--|--|---------|
| <p>産物情報交換システム（COBRIS）に登録し、工事登録証明書を作成し、監督員に提出しなければならない。また、請負者は、工事完了時に提出する前項の（4）あいくる材使用状況報告書及び（5）あいくる材使用実績集約表については、電子データにより監督員に提出するものとする。</p> <p>6 [略]</p> <p>7 請負者は、法令に基づき、工事現場において再生資源利用（促進）計画書及び確認結果票を工事現場の公衆が見えやすい場所に掲げなければならない。</p> <p>8～10 [略]</p> | <p>産物情報交換システム（COBRIS）に登録し、工事登録証明書を作成し、監督員に提出しなければならない。また、請負者は、工事完了時に提出する前項の（3）あいくる材使用状況報告書及び（4）あいくる材使用実績集約表については、電子データにより監督員に提出するものとする。</p> <p>6 [略]</p> <p>7 請負者は、法令に基づき、工事現場において再生資源利用（促進）計画書を工事現場の公衆が見えやすい場所に掲げなければならない。</p> <p>8～10 [略]</p> | |
| <p>1-1-29 施工管理</p> <p>1 請負者は、工事の施工にあたっては、施工計画書等の作業手順に従い施工し、品質及び出来形が設計図書に適合するよう、十分な施工管理を行わなければならない。</p> <p>2～9 [略]</p> | <p>1-1-29 施工管理</p> <p>1 請負者は、工事の施工にあたっては、施工計画書の作業手順に従い施工し、品質及び出来形が設計図書に適合するよう、十分な施工管理を行わなければならない。</p> <p>2～9 [略]</p> | 建設局との整合 |
| <p>1-1-34 手すり先行足場</p> <p>足場を設置する場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省 令和 5 年 12 月）」によるものとする。なお、実施状況を工事写真等により記録し、速やかに監督員へ提出しなければならない。</p> | <p>1-1-34 手すり先行足場</p> <p>足場を設置する場合は、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省 平成 21 年 4 月）」によるものとする。なお、実施状況を工事写真等により記録し、速やかに監督員へ提出しなければならない。</p> | 建設局との整合 |
| <p>1-1-35 工事中の安全管理</p> <p>1～10 [略]</p> <p>11 請負者は、工事の内容に応じた安全教育及び安全訓練等の具体的な計画を次の各号のとおり作成し、施工計画書に記載して、監督員に提出しなければならない。</p> <p>（1）工事期間中の安全教育及び安全訓練等実施全体計画</p> <p>（2）（省略）</p> <p>12～27 [略]</p> | <p>1-1-35 工事中の安全管理</p> <p>1～10 [略]</p> <p>11 請負者は、工事の内容に応じた安全教育及びの具体的な計画を次の各号のとおり作成し、施工計画書に記載して、監督員に提出しなければならない。</p> <p>（1）工事期間中の安全教育及び安全訓練等実施全体計画</p> <p>（2）（省略）</p> <p>12～27 [略]</p> | 建設局との整合 |
| <p>1-1-39 環境配慮対策</p> <p>1～4 [略]</p> <p>5 請負者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 号）」に基づく技術基準に適合する特定特殊自動車、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付け建設省経機発第 249 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（平成 24 年 3 月 23 日付け国土交通省告示第 318 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 23 年 7 月 13 日付け改定国総環第 1 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用するものとする。ただし、排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、もしくは建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。</p> | <p>1-1-39 環境配慮対策</p> <p>1～4 [略]</p> <p>5 請負者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 29 年 5 月改正法律第 41 号）」に基づく技術基準に適合する特定特殊自動車、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付け建設省経機発第 249 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程（平成 24 年 3 月 23 日付け国土交通省告示第 318 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 23 年 7 月 13 日付け改定国総環第 1 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用するものとする。ただし、排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、もしくは建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議する</p> | 改正等の修正 |

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|---|---|-----------|
| <p>6 [略]</p> <p>7 請負者は、建築物その他の工作物を解体、改造、又は補修する作業において、「大気汚染防止法(昭和43年法律第97号)」及び「石綿障害予防規則(令和8年1月20日改正)」に基づき、石綿等の使用の有無を事前に調査し、その結果等について監督員を通じて発注者へ説明しなければならない。また、請負者は、その調査結果を公衆及び作業員が見やすい場所へ掲示すること。なお、石綿等の使用が認められた場合は、「石綿障害予防規則」に基づき、適切な対策を講じるとともに、分析調査を含めた費用、工期等について監督員と協議するものとする。</p> <p>8～10 [略]</p> <p>11 請負者は、貨物自動車を使用する場合は、「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」(愛知県)に基づき、「自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法」(平成4年法律第14号)の対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努めるものとする。</p> | <p>ものとする。</p> <p>6 [略]</p> <p>7 請負者は、建築物その他の工作物を解体、改造、又は補修する作業において、「大気汚染防止法(令和4年6月17日改正)」及び「石綿障害予防規則(令和5年8月29日改正)」に基づき、石綿等の使用の有無を事前に調査し、その結果等について監督員を通じて発注者へ説明しなければならない。また、請負者は、その調査結果を公衆及び作業員が見やすい場所へ掲示すること。なお、石綿等の使用が認められた場合は、「石綿障害予防規則」に基づき、適切な対策を講じるとともに、分析調査を含めた費用、工期等について監督員と協議するものとする。</p> <p>8～10 [略]</p> <p>11 請負者は、貨物自動車を使用する場合は、「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」(愛知県)に基づき、「自動車NOx・PM法」の対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努めるものとする。</p> | |
| <p>1-1-41 交通安全管理</p> <p>1～2 [略]</p> <p>3 請負者は、供用中の公共道路に係る工事の施工に当たっては、交通の安全について、監督員、道路管理者及び所轄警察署と打合せを行うとともに、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(令和6年7月改正 内閣府・国土交通省令第4号)、道路工事現場における標示施設等の設置基準(建設省道路局長通知、昭和37年8月30日)、道路工事現場における標示施設等の設置基準の一部改正について(国土交通省道路局長通知、平成18年3月31日)及び道路工事保安設備設置基準(平成30年3月 愛知県建設部)に基づき、安全対策を講じなければならない。</p> <p>4～17 [略]</p> | <p>1-1-41 交通安全管理</p> <p>1～2 [略]</p> <p>3 請負者は、供用中の公共道路に係る工事の施工に当たっては、交通の安全について、監督員、道路管理者及び所轄警察署と打合せを行うとともに、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(令和5年3月改正 内閣府・国土交通省令第1号)、道路工事現場における標示施設等の設置基準(建設省道路局長通知、昭和37年8月30日)、道路工事現場における標示施設等の設置基準の一部改正について(国土交通省道路局長通知、平成18年3月31日)及び道路工事保安設備設置基準(平成30年3月 愛知県建設部)に基づき、安全対策を講じなければならない。</p> <p>4～17 [略]</p> | 省令改正に伴う修正 |
| <p>1-1-42 諸法令の遵守</p> <p>1 請負者は、当該工事に関する諸法令を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、諸法令の適用又は運用は、請負者の責任において行わなければならない。なお、主な法令は以下に示すとおりである。</p> <p>(1)～(13) [略]</p> <p>(14) 漁港及び漁場の整備に関する法律漁港漁場整備法(旧・漁港漁場整備法)(昭和25年法律第137号)</p> <p>(15)～(89) [略]</p> | <p>1-1-42 諸法令の遵守</p> <p>1 請負者は、当該工事に関する諸法令を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、諸法令の適用又は運用は、請負者の責任において行わなければならない。なお、主な法令は以下に示すとおりである。</p> <p>(1)～(13) [略]</p> <p>(14) 漁港漁場整備法(旧・漁港法)(昭和25年法律第137号)</p> <p>(15)～(89) [略]</p> | 法改正に伴う修正 |
| <p>1-1-44 施工時期及び施工時間の変更</p> <p>1 請負者は、設計図書に施工時期が定められていない場合で、官公庁の休日又は夜間に作業を行う場合は、事前に理由を監督員に連絡しなければならない。</p> | <p>1-1-44 施工時期及び施工時間の変更</p> <p>1 請負者は、設計図書に施工時期が定められていない場合で、官公庁の休日又は夜間に作業を行う場合は、事前に理由を付した書面によって監督員に提出または施工計画書に記載しなければならない。</p> | 建設局との整合 |

改正後

第2章 材 料

第4節 石材及び骨材

2-4-11 アスファルト舗装用骨材等

1～3 [略]

4 再生砕石

再生砕石の粒度は、次表の規格に適合したものとする。

表2-13 再生クラッシュランの粒度範囲（「舗装再生便覧」）

| ふるい目の開き | | 粒径範囲 (呼び名) | | |
|-----------|--------|--------------|--------------|--------------|
| | | 40～0 (RC-40) | 30～0 (RC-30) | 20～0 (RC-20) |
| 通過質量百分率 % | 53 mm | 100 | | |
| | 37.5 " | 95～100 | 100 | |
| | 31.5 " | — | 95～100 | |
| | 26.5 " | — | — | 100 |
| | 19 " | 50～80 | 55～85 | 95～100 |
| | 13.2 " | — | — | 60～90 |
| | 4.75 " | 15～40 | 15～45 | 20～50 |
| | 2.36 " | 5～25 | 5～30 | 10～35 |

注) 再生骨材の粒度は、モルタル粒などを含む解砕されたままの見掛けの骨材粒度を使用する。

5 再生粒度調整砕石

再生粒度調整砕石の粒度は、次表の規格に適合したものとする。

表2-14 再生粒度調整砕石の粒度範囲（「舗装再生便覧」）

| ふるい目の開き | | 粒径範囲 (呼び名) | | |
|-----------|---------|--------------|--------------|--------------|
| | | 40～0 (RM-40) | 30～0 (RM-30) | 25～0 (RM-25) |
| 通過質量百分率 % | 53 mm | 100 | | |
| | 37.5 mm | 95～100 | 100 | |
| | 31.5 mm | — | 95～100 | 100 |
| | 26.5 mm | — | — | 95～100 |
| | 19 mm | 60～90 | 60～90 | — |
| | 13.2 mm | — | — | 55～85 |
| | 4.75 mm | 30～65 | 30～65 | 30～65 |
| | 2.36 mm | 20～50 | 20～50 | 20～50 |
| | 425 μm | 10～30 | 10～30 | 10～30 |
| | 75 μm | 2～10 | 2～10 | 2～10 |

注) 再生骨材の粒度は、モルタル粒などを含む解砕されたままの見掛けの骨材粒度を使用する。

6 [略]

現 行

第2章 材 料

第4節 石材及び骨材

2-4-11 アスファルト舗装用骨材等

1～3 [略]

4 再生砕石

再生砕石の粒度は、次表の規格に適合したものとする。

表2-13 再生クラッシュランの粒度範囲（「舗装再生便覧」）

| ふるい目の開き | | 粒径範囲 (呼び名) | | |
|-----------|--------|--------------|--------------|--------------|
| | | 40～0 (RC-40) | 30～0 (RC-30) | 20～0 (RC-20) |
| 通過質量百分率 % | 53 mm | 100 | | |
| | 37.5 " | 95～100 | 100 | |
| | 31.5 " | — | 95～100 | |
| | 26.5 " | — | — | 100 |
| | 19 " | 50～80 | 55～85 | 95～100 |
| | 13.2 " | — | — | 60～90 |
| | 4.75 " | 15～40 | 15～45 | 20～50 |
| | 2.36 " | 5～25 | 5～30 | 10～35 |

注) 再生骨材の粒度は、モルタル粒などを含む解砕されたままの見掛けの骨材粒度を使用する。

5 再生粒度調整砕石

再生粒度調整砕石の粒度は、次表の規格に適合したものとする。

表2-14 再生粒度調整砕石の粒度範囲（「舗装再生便覧」）

| ふるい目の開き | | 粒径範囲 (呼び名) | | |
|-----------|---------|--------------|--------------|--------------|
| | | 40～0 (RM-40) | 30～0 (RM-30) | 25～0 (RM-25) |
| 通過質量百分率 % | 53 mm | 100 | | |
| | 37.5 mm | 95～100 | 100 | |
| | 31.5 mm | — | 95～100 | 100 |
| | 26.5 mm | — | — | 95～100 |
| | 19 mm | 60～90 | 60～90 | — |
| | 13.2 mm | — | — | 55～85 |
| | 4.75 mm | 30～65 | 30～65 | 30～65 |
| | 2.36 mm | 20～50 | 20～50 | 20～50 |
| | 425 μm | 10～30 | 10～30 | 10～30 |
| | 75 μm | 2～10 | 2～10 | 2～10 |

注) 再生骨材の粒度は、モルタル粒などを含む解砕されたままの見掛けの骨材粒度を使用する。

6 [略]

備考

建設局との整合

建設局との整合

| 改正後 | 現 行 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--------------|-----------------|---------------|---|-------|-----------------------|--------------|--------|---------|---|-----|---|----------------|---------|-------------|------------|---------|-----------------|---------------|-----|-------|------|-----|----------------|
| <p>7 アスファルト用再生骨材</p> <p>再生加熱アスファルト混合物に用いるアスファルトコンクリート再生骨材の品質の目標値は、設計図書に示す場合を除き舗装再生便覧（(公社)日本道路協会）によるものとし、旧アスファルトの針入度による評価を実施する場合は、表2-19、アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂による評価を適用する場合は、表2-20とし、いずれか一方の目標値に適合するものとする。</p> <p>表2-19 針入度を適用するアスファルトコンクリート再生骨材の品質</p> <table border="1" data-bbox="201 556 1276 772"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>目 標 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧アスファルトの含有量</td> <td>%</td> <td>3.8以上</td> </tr> <tr> <td>旧アスファルトの針入度</td> <td>(25℃) 1/10mm</td> <td>20以上</td> </tr> <tr> <td>骨材の微粒分量</td> <td>%</td> <td>5以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) アスファルトコンクリート再生骨材中に含まれるアスファルトを旧アスファルト、新たに用いる舗装用石油アスファルトを新アスファルトと称する。</p> <p>注2) アスファルトコンクリート再生骨材の旧アスファルトの含有量、針入度および骨材の微粒分量は実際の製造に用いる13~0mmの粒度に適用する。なお、13mm以下が2種類に分級されている場合には、それぞれの粒度区分を別々に試験して合成比率に応じて計算により13~0mm相当分を求めてもよい。</p> <p>注3) 旧アスファルトの含有量および骨材の微粒分量は、アスファルトコンクリート再生骨材の乾燥質量に対する百分率で表す。</p> <p>注4) 骨材の微粒分量は「JIS A 1103:2014 骨材の微粒分量試験方法」により求める。</p> <p>注5) アスファルト混合物層の切削材はアスファルトコンクリート再生骨材の品質に適合するものであれば再生加熱アスファルト混合物に利用できる。ただし、切削材は粒度がばらつきやすいので他のアスファルトコンクリート発生材を調整して使用することが望ましい。</p> | 項 目 | 目 標 値 | 旧アスファルトの含有量 | % | 3.8以上 | 旧アスファルトの針入度 | (25℃) 1/10mm | 20以上 | 骨材の微粒分量 | % | 5以下 | <p>7 アスファルト用再生骨材</p> <p>再生加熱アスファルト混合物に用いるアスファルトコンクリート再生骨材の品質は、設計図書に示す場合を除き舗装再生便覧（(公社)日本道路協会）によるものとし次表の規格に適合したものとする。</p> <p>表2-19 アスファルトコンクリート再生骨材の品質（「舗装再生便覧」）</p> <table border="1" data-bbox="1389 556 2463 741"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項 目</th> <th>旧アスファルト</th> <th>旧アスファルトの針入度</th> <th>骨材の微粒分量試験で</th> </tr> <tr> <th>の含有量（%）</th> <th>〈25℃〉 1/10mm</th> <th>75μmを通過する量（%）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>規格値</td> <td>3.8以上</td> <td>20以上</td> <td>5以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) アスファルトコンクリート再生骨材中に含まれるアスファルトを旧アスファルト、新たに用いる舗装用石油アスファルトを新アスファルトと称する。</p> <p>注2) 各項目の数値は、不特定のアスファルトコンクリート再生骨材の旧アスファルト含有量のバラツキや路盤発生材の過度な混入を避けることを配慮し、さらに実績を加味して定めたものである。</p> <p>注3) アスファルトコンクリート再生骨材は、通常20~13mm、13~5mm、5~0mmの3種類の粒度や20~13mm、13~0mmの2種類の粒度にふるい分けられている場合が多い。各項目に示される各規格は、13~0mmの粒度区分のものに適用する。</p> <p>注4) アスファルトコンクリート再生骨材の13mm以下が2種類にふるい分けられている場合には、再生骨材の製造時における各粒度区分の比率に応じて合成した試料で試験するか、別々に試験して合成比率に応じて計算により13~0mm相当分を求めてもよい。また、13~0mmあるいは13~5mm、5~0mm以外でふるい分けられている場合には、ふるい分け前の全試料から13~0mmをふるい取ってこれを対象に試験を行う。</p> <p>注5) アスファルトコンクリート再生骨材の旧アスファルト含有量および75μmを通過する量は、アスファルトコンクリート再生骨材の乾燥質量に対する百分率で表す。</p> <p>注6) 骨材の微粒分量試験はJIS A 1103により、試料のアスファルトコンクリート再生骨材の水洗前の75μmふるいとどまるものと、水洗後の75μmふるいとどまるものを気乾もしくは60℃以下の乾燥炉で乾燥し、その質量差から求める（旧アスファルトはアスファルトコンクリート再生骨材の質量に含まれるが、75μmふるい通過分に含まれる旧アスファルトは微量なので、骨材の微粒分量試験で失われる量の一部として扱う）。</p> <p>注7) アスファルト混合物層の切削材は、その品質が各項目に適合する物であれば、再生過熱アスファルト混合物に利用できる。ただし、切削材は粒度がバラツキやすいので他のアスファルトコンクリート再生骨材と調整して使用することが望ましい。</p> | 項 目 | 旧アスファルト | 旧アスファルトの針入度 | 骨材の微粒分量試験で | の含有量（%） | 〈25℃〉 1/10mm | 75μmを通過する量（%） | 規格値 | 3.8以上 | 20以上 | 5以下 | <p>建設局との整合</p> |
| 項 目 | 目 標 値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 旧アスファルトの含有量 | % | 3.8以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 旧アスファルトの針入度 | (25℃) 1/10mm | 20以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 骨材の微粒分量 | % | 5以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 目 | 旧アスファルト | 旧アスファルトの針入度 | 骨材の微粒分量試験で | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | の含有量（%） | 〈25℃〉 1/10mm | 75μmを通過する量（%） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 規格値 | 3.8以上 | 20以上 | 5以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>表2-20 圧裂係数を適用するアスファルトコンクリート再生骨材の品質</p> <table border="1" data-bbox="201 1554 1276 1801"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>目 標 値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旧アスファルトの含有量</td> <td>%</td> <td>3.8以上</td> </tr> <tr> <td>アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂係数</td> <td>(25℃) MPa/mm</td> <td>1.70以下</td> </tr> <tr> <td>骨材の微粒分量</td> <td>%</td> <td>5以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) アスファルトコンクリート再生骨材中に含まれるアスファルトを旧アスファルト、新たに用いる舗装用石油アスファルトを新アスファルトと称する。</p> <p>注2) アスファルトコンクリート再生骨材の旧アスファルトの含有量および骨材の微粒分量は実際の製造に用いる13~0mmの粒度に適用する。なお、13mm以下が2種類に分級されている場合には、それぞれの粒度区分を別々に試験して合成比率に応じた計算により13~0mm相当分を求めてもよい。</p> | 項 目 | 目 標 値 | 旧アスファルトの含有量 | % | 3.8以上 | アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂係数 | (25℃) MPa/mm | 1.70以下 | 骨材の微粒分量 | % | 5以下 | <p>【新規】</p> | <p>建設局との整合</p> | | | | | | | | | | | |
| 項 目 | 目 標 値 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 旧アスファルトの含有量 | % | 3.8以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂係数 | (25℃) MPa/mm | 1.70以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 骨材の微粒分量 | % | 5以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | 現 行 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---------------|---------------|----------------|-----------------|---------|-----|--|--|--|--|------------------|---------------|---------------|----------------|-----------------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|------|-------|-------|-------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|------|------|------|-------------|-------|-------|-------|-------|-----------------------------|---------|---------|---------|---------|---|-----|-------|-------|--------|---------|-----|--|--|--|--|------------------|---------------|---------------|----------------|-----------------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------|------|-------|-------|-------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|---------------|------|------|------|------|-------------|-------|-------|-------|-------|-----------------------------|---------|---------|---------|---------|---|
| <p>注3) 旧アスファルトの含有量および骨材の微粒分量は、アスファルトコンクリート再生骨材の乾燥質量に対する百分率で表す。</p> <p>注4) アスファルトコンクリート再生骨材の圧裂係数を求める場合は、13～5mmと5mm～0mmに分級し、これらを質量比1：1に調整した上で、最大密度の測定と供試体の作成に供する。作成した供試体の厚さは50.0±1.0mmとし、供試体が所定の空隙率（ノギスを用いる場合は9%、水中の見掛け質量を用いる場合は7%）を超えた場合、圧裂試験に供することは出来ない。</p> <p>注5) 骨材の微粒分量は「JIS A 1103:2014 骨材の微粒分量試験方法」により求める。</p> <p>注6) アスファルト混合物層の切削材はアスファルトコンクリート再生骨材の品質に適合するものであれば再生加熱アスファルト混合物に利用できる。ただし、切削材は粒度がばらつきやすいので他のアスファルトコンクリート発生材を調整して使用することが望ましい。</p> <p>8～9 [略]</p> <p>10 安定材</p> <p>(1) 瀝青材料</p> <p>瀝青安定処理に使用する瀝青材料（再生舗装工法における新アスファルトを含む）の品質は、舗装施工便覧に規定する舗装用石油アスファルト及びJIS K 2208石油アスファルト乳剤に適合したものとす。</p> <p>(2)～(3) [略]</p> <p>第8節 瀝青材料</p> <p>2-8-2 品質</p> <p>工事に使用する瀝青材料の品質の標準は、舗装施工便覧及び舗装再生便覧によるものとし、それに規定されていないものについては、設計図書によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表2-39 舗装用石油アスファルトの品質規格（JIS K 2207-1996）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種 類</th> <th style="text-align: center;">40～60</th> <th style="text-align: center;">60～80</th> <th style="text-align: center;">80～100</th> <th style="text-align: center;">100～120</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">針入度（25℃）（1／10mm）</td> <td style="text-align: center;">40を超え 60以下</td> <td style="text-align: center;">60を超え 80以下</td> <td style="text-align: center;">80を超え 100以下</td> <td style="text-align: center;">100を超え 120以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">軟化点（℃）</td> <td style="text-align: center;">47.0～55.0</td> <td style="text-align: center;">44.0～52.0</td> <td style="text-align: center;">42.0～50.0</td> <td style="text-align: center;">40.0～50.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸度（15℃）（cm）</td> <td style="text-align: center;">10以上</td> <td style="text-align: center;">100以上</td> <td style="text-align: center;">100以上</td> <td style="text-align: center;">100以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">トルエン可溶分（%）</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">引火点（℃）</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">薄膜加熱質量変化率（%）</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">薄膜加熱針入度残留率（%）</td> <td style="text-align: center;">58以上</td> <td style="text-align: center;">55以上</td> <td style="text-align: center;">50以上</td> <td style="text-align: center;">50以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">蒸発後の針入度比（%）</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">密度（15℃）（g/cm³）</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>注1) 各種類とも120℃ 150℃ 180℃のそれぞれにおける動粘度を試験表に付記しなければな</p> | 種 類 | 40～60 | 60～80 | 80～100 | 100～120 | 項 目 | | | | | 針入度（25℃）（1／10mm） | 40を超え 60以下 | 60を超え 80以下 | 80を超え 100以下 | 100を超え 120以下 | 軟化点（℃） | 47.0～55.0 | 44.0～52.0 | 42.0～50.0 | 40.0～50.0 | 伸度（15℃）（cm） | 10以上 | 100以上 | 100以上 | 100以上 | トルエン可溶分（%） | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | 引火点（℃） | 260以上 | 260以上 | 260以上 | 260以上 | 薄膜加熱質量変化率（%） | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | 薄膜加熱針入度残留率（%） | 58以上 | 55以上 | 50以上 | 50以上 | 蒸発後の針入度比（%） | 110以下 | 110以下 | 110以下 | 110以下 | 密度（15℃）（g/cm ³ ） | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | <p>8～9 [略]</p> <p>10 安定材</p> <p>(1) 瀝青材料</p> <p>瀝青安定処理に使用する瀝青材料の品質は、舗装施工便覧に規定する舗装用石油アスファルト及びJIS K 2208石油アスファルト乳剤に適合したものとす。</p> <p>(2)～(3) [略]</p> <p>第8節 瀝青材料</p> <p>2-8-2 品質</p> <p>工事に使用する瀝青材料の品質の標準は、舗装施工便覧及び舗装再生便覧によるものとし、それに規定されていないものについては、設計図書によるものとする。</p> <p style="text-align: center;">表2-38 舗装用石油アスファルトの品質規格（JIS K 2207-1996）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">種 類</th> <th style="text-align: center;">40～60</th> <th style="text-align: center;">60～80</th> <th style="text-align: center;">80～100</th> <th style="text-align: center;">100～120</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">項 目</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">針入度（25℃）（1／10mm）</td> <td style="text-align: center;">40を超え 60以下</td> <td style="text-align: center;">60を超え 80以下</td> <td style="text-align: center;">80を超え 100以下</td> <td style="text-align: center;">100を超え 120以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">軟化点（℃）</td> <td style="text-align: center;">47.0～55.0</td> <td style="text-align: center;">44.0～52.0</td> <td style="text-align: center;">42.0～50.0</td> <td style="text-align: center;">40.0～50.0</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸度（15℃）（cm）</td> <td style="text-align: center;">10以上</td> <td style="text-align: center;">100以上</td> <td style="text-align: center;">100以上</td> <td style="text-align: center;">100以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">トルエン可溶分（%）</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> <td style="text-align: center;">99.0以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">引火点（℃）</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> <td style="text-align: center;">260以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">薄膜加熱質量変化率（%）</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> <td style="text-align: center;">0.6以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">薄膜加熱針入度残留率（%）</td> <td style="text-align: center;">58以上</td> <td style="text-align: center;">55以上</td> <td style="text-align: center;">50以上</td> <td style="text-align: center;">50以上</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">蒸発後の針入度比（%）</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> <td style="text-align: center;">110以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">密度（15℃）（g/cm³）</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> <td style="text-align: center;">1.000以上</td> </tr> </tbody> </table> | 種 類 | 40～60 | 60～80 | 80～100 | 100～120 | 項 目 | | | | | 針入度（25℃）（1／10mm） | 40を超え 60以下 | 60を超え 80以下 | 80を超え 100以下 | 100を超え 120以下 | 軟化点（℃） | 47.0～55.0 | 44.0～52.0 | 42.0～50.0 | 40.0～50.0 | 伸度（15℃）（cm） | 10以上 | 100以上 | 100以上 | 100以上 | トルエン可溶分（%） | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | 引火点（℃） | 260以上 | 260以上 | 260以上 | 260以上 | 薄膜加熱質量変化率（%） | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | 薄膜加熱針入度残留率（%） | 58以上 | 55以上 | 50以上 | 50以上 | 蒸発後の針入度比（%） | 110以下 | 110以下 | 110以下 | 110以下 | 密度（15℃）（g/cm ³ ） | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | <p>建設局(R8.4改正)との整合</p> <p>建設局(R8.4改正)との整合</p> |
| 種 類 | 40～60 | 60～80 | 80～100 | 100～120 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 針入度（25℃）（1／10mm） | 40を超え 60以下 | 60を超え 80以下 | 80を超え 100以下 | 100を超え 120以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 軟化点（℃） | 47.0～55.0 | 44.0～52.0 | 42.0～50.0 | 40.0～50.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伸度（15℃）（cm） | 10以上 | 100以上 | 100以上 | 100以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トルエン可溶分（%） | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 引火点（℃） | 260以上 | 260以上 | 260以上 | 260以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薄膜加熱質量変化率（%） | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薄膜加熱針入度残留率（%） | 58以上 | 55以上 | 50以上 | 50以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 蒸発後の針入度比（%） | 110以下 | 110以下 | 110以下 | 110以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 密度（15℃）（g/cm ³ ） | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種 類 | 40～60 | 60～80 | 80～100 | 100～120 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項 目 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 針入度（25℃）（1／10mm） | 40を超え 60以下 | 60を超え 80以下 | 80を超え 100以下 | 100を超え 120以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 軟化点（℃） | 47.0～55.0 | 44.0～52.0 | 42.0～50.0 | 40.0～50.0 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 伸度（15℃）（cm） | 10以上 | 100以上 | 100以上 | 100以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トルエン可溶分（%） | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | 99.0以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 引火点（℃） | 260以上 | 260以上 | 260以上 | 260以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薄膜加熱質量変化率（%） | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | 0.6以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 薄膜加熱針入度残留率（%） | 58以上 | 55以上 | 50以上 | 50以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 蒸発後の針入度比（%） | 110以下 | 110以下 | 110以下 | 110以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 密度（15℃）（g/cm ³ ） | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | 1.000以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | | | | | | | | | | 現 行 | | | | | | | | | | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------|------------|-------------|-----------|----------|----------|-----------|------------|-------|-----------------------------|--------|--|--|--|--|--|--|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|--|--------------|------|--|-----|--|------|--|--|------|--|-------------------|-------|--|--|--|--|--|--|-------|--|-------|-------|--|--|---|--|--|---|--|-----------------|---|--|--|-----------|--|---|--|---|--|-----------------|---|--|--|-----------|--|---|--|---|--|-------------|---|--|--|-----|--|---|--|--|-----------|---|--|--|--|--|--|--|-------|--|-----------|-------|--|--|--|--|--|--|---|--|-------------|------|--|------|--|------|--|--|------|--|-----------|------------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|--|------|--|--|------|--|--|------|--|----------------|-----|--|--|--|--|--|--|-----|--|-------------|---|------------|--|---|--|--|---|--|---------|-----------|-----------|-------------|---------|----------|----------|-----------|------------|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---------|--------|--|--|--|--|--|--|--------|--|------|------|------|------|------|------|------|------|--|--------------|------|--|-----|--|------|--|--|------|--|-------------------|-------|--|--|--|--|--|--|-------|--|-------|-------|--|--|---|--|--|---|--|-----------------|---|--|--|-----------|--|---|--|---|--|-----------------|---|--|--|-----------|--|---|--|---|--|-------------|---|--|--|-----|--|---|--|--|-----------|---|--|--|--|--|--|--|-------|--|-----------|-------|--|--|--|--|--|--|---|--|-------------|------|--|------|--|------|--|--|------|--|-----------|------------------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------|--|------|--|--|------|--|--|------|--|----------------|-----|--|--|--|--|--|--|-----|--|-------------|---|------------|--|---|--|--|---|--|---------|-----------|-----------|-------------|---------|----------|----------|-----------|------------|-----|-----------------|
| <p>らない。</p> <p>注2) 舗装用の新アスファルトである120~150、150~200、200~300は、JIS K 2207(石油アスファルト)とは引火点が異なる。</p> <p>表2-43 石油アスファルト乳剤の標準的性状 (JIS K 2208-2000)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類および記号</th> <th colspan="7">カチオン乳剤</th> <th colspan="2">ノニオン乳剤</th> </tr> <tr> <th>PK-1</th> <th>PK-2</th> <th>PK-3</th> <th>PK-4</th> <th>MK-1</th> <th>MK-2</th> <th>MK-3</th> <th colspan="2">MN-1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エングラード (25℃)</td> <td colspan="2">3~15</td> <td colspan="2">1~6</td> <td colspan="3">3~40</td> <td colspan="2">2~30</td> </tr> <tr> <td>ふるい残留分 (1.18mm) %</td> <td colspan="7">0.3以下</td> <td colspan="2">0.3以下</td> </tr> <tr> <td>付 着 度</td> <td colspan="3">2/3以上</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>粗 粒 度 骨 材 混 合 性</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">均等であることAA</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>密 粒 度 骨 材 混 合 性</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">均等であることAA</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>土混じり骨材混合性 %</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">5以下</td> <td colspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>セメント混合性 %</td> <td colspan="7">-</td> <td colspan="2">1.0以下</td> </tr> <tr> <td>粒 子 の 電 荷</td> <td colspan="7">陽 (+)</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>蒸 発 残 留 分 %</td> <td colspan="2">60以上</td> <td colspan="2">50以上</td> <td colspan="3">57以上</td> <td colspan="2">57以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸 発 残 留 物</td> <td rowspan="2">針入度 (25℃) 1/10mm</td> <td>100を超え</td> <td>150を超え</td> <td>100を超え</td> <td>60を越え</td> <td>60を超え</td> <td>60を超え</td> <td>60を超え</td> <td>60を超え</td> </tr> <tr> <td>200以下</td> <td>300以下</td> <td>300以下</td> <td>150以下</td> <td>200以下</td> <td>200以下</td> <td>300以下</td> <td>300以下</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トルエン可溶分 %</td> <td colspan="3">98以上</td> <td colspan="3">97以上</td> <td colspan="2">97以上</td> </tr> <tr> <td>貯蔵安定度 (24時間) %</td> <td colspan="7">1以下</td> <td colspan="2">1以下</td> </tr> <tr> <td>凍結安定度 (-5℃)</td> <td>-</td> <td colspan="2">粗粒子、塊がないこと</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>主 な 用 途</td> <td>温表面処理用および</td> <td>寒表面処理用および</td> <td>プライムコート安定処理</td> <td>タックコート用</td> <td>粗粒度骨材混合用</td> <td>密粒度骨材混合用</td> <td>土混じり骨材混合用</td> <td>セメント乳剤安定処理</td> <td>混合用</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | 種類および記号 | カチオン乳剤 | | | | | | | ノニオン乳剤 | | PK-1 | PK-2 | PK-3 | PK-4 | MK-1 | MK-2 | MK-3 | MN-1 | | エングラード (25℃) | 3~15 | | 1~6 | | 3~40 | | | 2~30 | | ふるい残留分 (1.18mm) % | 0.3以下 | | | | | | | 0.3以下 | | 付 着 度 | 2/3以上 | | | - | | | - | | 粗 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | 密 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | 土混じり骨材混合性 % | - | | | 5以下 | | - | | | セメント混合性 % | - | | | | | | | 1.0以下 | | 粒 子 の 電 荷 | 陽 (+) | | | | | | | - | | 蒸 発 残 留 分 % | 60以上 | | 50以上 | | 57以上 | | | 57以上 | | 蒸 発 残 留 物 | 針入度 (25℃) 1/10mm | 100を超え | 150を超え | 100を超え | 60を越え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | 200以下 | 300以下 | 300以下 | 150以下 | 200以下 | 200以下 | 300以下 | 300以下 | トルエン可溶分 % | | 98以上 | | | 97以上 | | | 97以上 | | 貯蔵安定度 (24時間) % | 1以下 | | | | | | | 1以下 | | 凍結安定度 (-5℃) | - | 粗粒子、塊がないこと | | - | | | - | | 主 な 用 途 | 温表面処理用および | 寒表面処理用および | プライムコート安定処理 | タックコート用 | 粗粒度骨材混合用 | 密粒度骨材混合用 | 土混じり骨材混合用 | セメント乳剤安定処理 | 混合用 | <p>表2-42 石油アスファルト乳剤の標準的性状 (JIS K 2208-2000)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種類および記号</th> <th colspan="7">カチオン乳剤</th> <th colspan="2">ノニオン乳剤</th> </tr> <tr> <th>PK-1</th> <th>PK-2</th> <th>PK-3</th> <th>PK-4</th> <th>MK-1</th> <th>MK-2</th> <th>MK-3</th> <th colspan="2">MN-1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エングラード (25℃)</td> <td colspan="2">3~15</td> <td colspan="2">1~6</td> <td colspan="3">3~40</td> <td colspan="2">2~30</td> </tr> <tr> <td>ふるい残留分 (1.18mm) %</td> <td colspan="7">0.3以下</td> <td colspan="2">0.3以下</td> </tr> <tr> <td>付 着 度</td> <td colspan="3">2/3以上</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>粗 粒 度 骨 材 混 合 性</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">均等であることAA</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>密 粒 度 骨 材 混 合 性</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">均等であることAA</td> <td colspan="2">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>土混じり骨材混合性 %</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">5以下</td> <td colspan="3">-</td> </tr> <tr> <td>セメント混合性 %</td> <td colspan="7">-</td> <td colspan="2">1.0以下</td> </tr> <tr> <td>粒 子 の 電 荷</td> <td colspan="7">陽 (+)</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>蒸 発 残 留 分 %</td> <td colspan="2">60以上</td> <td colspan="2">50以上</td> <td colspan="3">57以上</td> <td colspan="2">57以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">蒸 発 残 留 物</td> <td rowspan="2">針入度 (25℃) 1/10mm</td> <td>100を超え</td> <td>150を超え</td> <td>100を超え</td> <td>60を越え</td> <td>60を超え</td> <td>60を超え</td> <td>60を超え</td> <td>60を超え</td> </tr> <tr> <td>200以下</td> <td>300以下</td> <td>300以下</td> <td>150以下</td> <td>200以下</td> <td>200以下</td> <td>300以下</td> <td>300以下</td> </tr> <tr> <td colspan="2">トルエン可溶分 %</td> <td colspan="3">98以上</td> <td colspan="3">97以上</td> <td colspan="2">97以上</td> </tr> <tr> <td>貯蔵安定度 (24時間) %</td> <td colspan="7">1以下</td> <td colspan="2">1以下</td> </tr> <tr> <td>凍結安定度 (-5℃)</td> <td>-</td> <td colspan="2">粗粒子、塊がないこと</td> <td colspan="3">-</td> <td colspan="2">-</td> </tr> <tr> <td>主 な 用 途</td> <td>温表面処理用および</td> <td>寒表面処理用および</td> <td>プライムコート安定処理</td> <td>タックコート用</td> <td>粗粒度骨材混合用</td> <td>密粒度骨材混合用</td> <td>土混じり骨材混合用</td> <td>セメント乳剤安定処理</td> <td>混合用</td> </tr> </tbody> </table> | | | | | | | | | | 種類および記号 | カチオン乳剤 | | | | | | | ノニオン乳剤 | | PK-1 | PK-2 | PK-3 | PK-4 | MK-1 | MK-2 | MK-3 | MN-1 | | エングラード (25℃) | 3~15 | | 1~6 | | 3~40 | | | 2~30 | | ふるい残留分 (1.18mm) % | 0.3以下 | | | | | | | 0.3以下 | | 付 着 度 | 2/3以上 | | | - | | | - | | 粗 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | 密 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | 土混じり骨材混合性 % | - | | | 5以下 | | - | | | セメント混合性 % | - | | | | | | | 1.0以下 | | 粒 子 の 電 荷 | 陽 (+) | | | | | | | - | | 蒸 発 残 留 分 % | 60以上 | | 50以上 | | 57以上 | | | 57以上 | | 蒸 発 残 留 物 | 針入度 (25℃) 1/10mm | 100を超え | 150を超え | 100を超え | 60を越え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | 200以下 | 300以下 | 300以下 | 150以下 | 200以下 | 200以下 | 300以下 | 300以下 | トルエン可溶分 % | | 98以上 | | | 97以上 | | | 97以上 | | 貯蔵安定度 (24時間) % | 1以下 | | | | | | | 1以下 | | 凍結安定度 (-5℃) | - | 粗粒子、塊がないこと | | - | | | - | | 主 な 用 途 | 温表面処理用および | 寒表面処理用および | プライムコート安定処理 | タックコート用 | 粗粒度骨材混合用 | 密粒度骨材混合用 | 土混じり骨材混合用 | セメント乳剤安定処理 | 混合用 | 建設局(R8.4改正)との整合 |
| 種類および記号 | カチオン乳剤 | | | | | | | ノニオン乳剤 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | PK-1 | PK-2 | PK-3 | PK-4 | MK-1 | MK-2 | MK-3 | MN-1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エングラード (25℃) | 3~15 | | 1~6 | | 3~40 | | | 2~30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ふるい残留分 (1.18mm) % | 0.3以下 | | | | | | | 0.3以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付 着 度 | 2/3以上 | | | - | | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 粗 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 密 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土混じり骨材混合性 % | - | | | 5以下 | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| セメント混合性 % | - | | | | | | | 1.0以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 粒 子 の 電 荷 | 陽 (+) | | | | | | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 蒸 発 残 留 分 % | 60以上 | | 50以上 | | 57以上 | | | 57以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 蒸 発 残 留 物 | 針入度 (25℃) 1/10mm | 100を超え | 150を超え | 100を超え | 60を越え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 200以下 | 300以下 | 300以下 | 150以下 | 200以下 | 200以下 | 300以下 | 300以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トルエン可溶分 % | | 98以上 | | | 97以上 | | | 97以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貯蔵安定度 (24時間) % | 1以下 | | | | | | | 1以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 凍結安定度 (-5℃) | - | 粗粒子、塊がないこと | | - | | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主 な 用 途 | 温表面処理用および | 寒表面処理用および | プライムコート安定処理 | タックコート用 | 粗粒度骨材混合用 | 密粒度骨材混合用 | 土混じり骨材混合用 | セメント乳剤安定処理 | 混合用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種類および記号 | カチオン乳剤 | | | | | | | ノニオン乳剤 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | PK-1 | PK-2 | PK-3 | PK-4 | MK-1 | MK-2 | MK-3 | MN-1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エングラード (25℃) | 3~15 | | 1~6 | | 3~40 | | | 2~30 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ふるい残留分 (1.18mm) % | 0.3以下 | | | | | | | 0.3以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付 着 度 | 2/3以上 | | | - | | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 粗 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 密 粒 度 骨 材 混 合 性 | - | | | 均等であることAA | | - | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土混じり骨材混合性 % | - | | | 5以下 | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| セメント混合性 % | - | | | | | | | 1.0以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 粒 子 の 電 荷 | 陽 (+) | | | | | | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 蒸 発 残 留 分 % | 60以上 | | 50以上 | | 57以上 | | | 57以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 蒸 発 残 留 物 | 針入度 (25℃) 1/10mm | 100を超え | 150を超え | 100を超え | 60を越え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | 60を超え | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 200以下 | 300以下 | 300以下 | 150以下 | 200以下 | 200以下 | 300以下 | 300以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| トルエン可溶分 % | | 98以上 | | | 97以上 | | | 97以上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貯蔵安定度 (24時間) % | 1以下 | | | | | | | 1以下 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 凍結安定度 (-5℃) | - | 粗粒子、塊がないこと | | - | | | - | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 主 な 用 途 | 温表面処理用および | 寒表面処理用および | プライムコート安定処理 | タックコート用 | 粗粒度骨材混合用 | 密粒度骨材混合用 | 土混じり骨材混合用 | セメント乳剤安定処理 | 混合用 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>注1) 種類記号の説明 P:浸透用乳剤、M:混合用乳剤、K:カチオン乳剤、N:ノニオン乳剤</p> <p>注2) エングラードが15以下の乳剤についてはJIS K 2208(石油アスファルト乳剤) 6.3エングラード試験方法によって求め、15を超える乳剤についてはJIS K 2208(石油アスファルト乳剤) 6.4セイボルトフロー秒試験方法によって粘度を求め、エングラードに換算する。</p> | | | | | | | | | | <p>注) 記号の説明 P:浸透用、M:混合用</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|---|---|----|
| 表 2-21 スクリーニングスの粒度範囲 (JIS A 5001-1995) (「舗装施工便覧」) | 表 2-20 スクリーニングスの粒度範囲 (JIS A 5001-1995) (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-22 石灰岩を粉砕した石粉の粒度規格 (JIS A 5008-1995) (「舗装施工便覧」) | 表 2-21 石灰岩を粉砕した石粉の粒度規格 (JIS A 5008-1995) (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-23 使用する場合の目標値 (「舗装施工便覧」) | 表 2-22 回収ダストをフィラーの一部として使用する場合の目標値 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-24 フライアッシュ、石灰岩以外の岩石を粉砕した石粉をフィラーとして使用する場合の目標値 (「舗装施工便覧」) | 表 2-23 フライアッシュ、石灰岩以外の岩石を粉砕した石粉をフィラーとして使用する場合の目標値 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-25 工業用石灰の品質 (JIS R 9001) | 表 2-24 工業用石灰の品質 (JIS R 9001) | |
| 表 2-26 下層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | 表 2-25 下層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-27 安定処理に用いる骨材の望ましい品質 (下層路盤) (「舗装施工便覧」) | 表 2-26 安定処理に用いる骨材の望ましい品質 (下層路盤) (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-28 下層路盤に用いる再生路盤材の品質 (「舗装再生便覧」) | 表 2-27 下層路盤に用いる再生路盤材の品質 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-29 下層路盤で安定処理に用いる材料の望ましい品質 (「舗装再生便覧」) | 表 2-28 下層路盤で安定処理に用いる材料の望ましい品質 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-30 上層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | 表 2-29 上層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-31 上層路盤に用いる再生路盤材の品質 (「舗装再生便覧」) | 表 2-30 上層路盤に用いる再生路盤材の品質 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-32 安定処理に用いる骨材の品質の目安 (上層路盤) (「舗装施工便覧」) | 表 2-31 安定処理に用いる骨材の品質の目安 (上層路盤) (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-33 再生セメント安定処理及び再生石灰安定処理に用いる骨材の望ましい粒度範囲 (「舗装再生便覧」) | 表 2-32 再生セメント安定処理及び再生石灰安定処理に用いる骨材の望ましい粒度範囲 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-34 再生加熱アスファルト安定処理路盤材の望ましい粒度範囲 (「舗装再生便覧」) | 表 2-33 再生加熱アスファルト安定処理路盤材の望ましい粒度範囲 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-35 上層路盤で安定処理に用いる材料の望ましい品質 (「舗装再生便覧」) | 表 2-34 上層路盤で安定処理に用いる材料の望ましい品質 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-36 下層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | 表 2-35 下層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-37 上層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | 表 2-36 上層路盤材の品質規格 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-38 セメントの種類 (J I S) | 表 2-37 セメントの種類 (J I S) | |
| 表 2-39 舗装用石油アスファルトの品質規格 (J I S K 2207-1996) | 表 2-38 舗装用石油アスファルトの品質規格 (J I S K 2207-1996) | |
| 表 2-40 再生アスファルトの品質 (「舗装再生便覧」) | 表 2-39 再生アスファルトの品質 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-41 ポリマー改質アスファルトの標準的性状 (「舗装施工便覧」) | 表 2-40 ポリマー改質アスファルトの標準的性状 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-42 セミブローンアスファルト (AC-100) の品質規格 (「舗装施工便覧」) | 表 2-41 セミブローンアスファルト (AC-100) の品質規格 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-43 石油アスファルト乳剤の品質規格 (JIS K 2208-2000) | 表 2-42 石油アスファルト乳剤の品質規格 (JIS K 2208-2000) | |
| 表 2-44 路上表層再生用添加剤の品質 (エマルジョン系) (「舗装再生便覧」) | 表 2-43 路上表層再生用添加剤の品質 (エマルジョン系) (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-45 路上表層再生用添加剤の品質 (オイル系) (「舗装再生便覧」) | 表 2-44 路上表層再生用添加剤の品質 (オイル系) (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-46 再生用添加剤の標準的性状 (「舗装再生便覧」) | 表 2-45 再生用添加剤の品質 (「舗装再生便覧」) | |
| 表 2-47 アスファルト混合物の種類と粒度範囲 (「舗装施行便覧」) | 表 2-46 アスファルト混合物の種類と粒度範囲 (「舗装施行便覧」) | |
| 表 2-48 再生アスファルト混合物の種類と粒度範囲 (「舗装施行便覧」) | 表 2-47 再生アスファルト混合物の種類と粒度範囲 (「舗装施行便覧」) | |
| 表 2-49 マーシャル安定度試験に対する基準値 (「舗装施工便覧」) | 表 2-48 マーシャル安定度試験に対する基準値 (「舗装施工便覧」) | |
| 表 2-50 再生加熱アスファルト混合物のマーシャル安定度試験に対する基準値 (「舗装再生便覧」) | 表 2-49 再生加熱アスファルト混合物のマーシャル安定度試験に対する基準値 (「舗装再生便覧」) | |
| | | |

| 改正後 | 現 行 | 備考 |
|--|---|----------------|
| <p style="text-align: center;">第 2 編 工事別編</p> <p style="text-align: center;">第 3 章 舗装工事・道路改修工事</p> <p>第 14 節 付帯施設工</p> <p>3-14-3 標識工</p> <p>1 一般事項</p> <p>(1) 請負者は、設計図書により標識を設置しなければならないが、障害物がある場合などは監督員と協議しなければならない。</p> <p>(2) 請負者は、標識工の施工については、道路標識設置基準・同解説（(公社)日本道路協会）、道路土工－盛土工指針（(公社)日本道路協会）及び道路標識ハンドブック（(一社)全国道路標識・標示業協会）によらなければならない。</p> <p>2～ 3 [略]</p> | <p style="text-align: center;">第 2 編 工事別編</p> <p style="text-align: center;">第 3 章 舗装工事・道路改修工事</p> <p>第 14 節 付帯施設工</p> <p>3-14-3 標識工</p> <p>1 一般事項</p> <p>(1) 請負者は、設計図書により標識を設置しなければならないが、障害物がある場合などは監督員と協議しなければならない。</p> <p>(2) 請負者は、標識工の施工に<u>当たり</u>、道路標識設置基準・同解説（(公社)日本道路協会）、道路土工－盛土工指針（(公社)日本道路協会）及び道路標識ハンドブック（(一社)全国道路標識・標示業協会）によらなければならない。</p> <p>2～ 3 [略]</p> | <p>建設局との整合</p> |
| <p style="text-align: center;">第12章 PC橋工事</p> <p>第 4 節 橋梁付属物工</p> <p>12-4-7 銘板工</p> <p>1 請負者は、橋歴板に用いる材質は表面に透明の高耐候性フィルムにより被覆したアルミニウム板（J I S H 4000 A 5052 P）を標準とする。また、橋歴板に用いる色は黒地に金色とすることとし、縁についても同様に金色とする、なお、寸法及び記載事項は、次図橋歴板の記載例によらなければならない。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図 12-1 橋歴板の記載例</p> <p>板厚 3mm</p> </div> <p>(注) 記載例はコンクリート橋の例であり、鋼橋の場合は「定着方式」を「使用鋼材」に変更すること。</p> | <p style="text-align: center;">第12章 PC橋工事</p> <p>第 4 節 橋梁付属物工</p> <p>12-4-7 銘板工</p> <p>1 請負者は、橋歴板の製作について、材質は <u>J I S H 2202 (鋳鉄用銅合金地金)</u> を使用し、寸法及び記載事項は、次図橋歴板の記載例によらなければならない。</p> <div style="text-align: center;"> <p>図 12-1 橋歴板の記載例</p> <p>板厚 8mm、字厚 5mm、計 13mm</p> </div> <p>(注) 記載例はコンクリート橋の例であり、鋼橋の場合は「定着方式」を「使用鋼材」に変更すること。</p> | <p>建設局との整合</p> |